

2026年度 総合型選抜（11月募集）【課題型（プレゼンテーション）】

理工学部 先進機械コース

1. プレゼンテーション課題

2025年日本国際博覧会（略称：大阪・関西万博）において、最も注目した新しい機械の技術を取り上げて、以下の①～④の観点（全部でなくてもよく、また別の観点を加えてもよい）で説明してください。

- ① 注目した理由
- ② 活用方法（すでに提案されている活用方法に対して、受験者自身が考える別の、または拡張した活用方法）
- ③ ②で提案した活用をした場合に考えられる技術的な課題
- ④ ②で提案した活用方法を促進するような改善案

2. 実施要領および諸注意

「1. プレゼンテーション課題」について、事前に調べた内容をA4用紙2～4枚の課題レポートにまとめてください。課題レポートは、Word等を用いて作成してください。さらに「1. プレゼンテーション課題」について、PowerPointを用いたスライドを使用して、口頭で課題レポートの内容を説明してください。その後、課題レポートと発表内容について口頭試問を行います。また志望動機などに関する一般的な面接も行います。

課題レポートを、出願時に1部提出してください。試験当日は、課題レポート、志望動機および自己アピールについて発表してください。課題レポートの最後に調査した書籍、論文などを参考文献として記載してください。参考文献は情報として確実性のないインターネットの情報（ウィキペディア、ブログ、ホームページなどの記事）の使用は不可とします。

試験当日は、課題レポート、志望動機および自己アピールについて発表してください。プレゼンテーションは10分とし、課題レポートおよび志望動機、自己アピールに関する質疑を5分間行います。試験会場にPCを準備しますので、受験生自身でUSBメモリからファイル(PowerPointを用いたスライド)を開き、発表してください。

3. 評価の視点

評価の視点として、課題レポートとスライドの内容、説明内容、口頭試問の結果等を総合的に評価します。

【指定書式の有無、作成方法】

指定書式の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無（書式指定なし）
課題の成果物 作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> ワードソフトのみ <input type="checkbox"/> 手書きのみ <input type="checkbox"/> どちらでも可

【出願時に提出するもの】

提出物の有無、提出方法	<input checked="" type="checkbox"/> 有（課題レポート） 用紙サイズ： <u>A4用紙2～4枚</u> 部数： <u>1</u> <input type="checkbox"/> 無
-------------	--

【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ×：使用が不可なもの —：該当なし）

内容	要否	詳細・その他備考
①課題に関する成果物	○	（課題レポート） 自分用：1部 用紙サイズ：A4用紙2～4枚
②USBメモリの持参	必	指定されたファイル形式の資料（電子ファイル）のみを入れたもの。 ファイル名は「KGU_26 課題」とすること。 ※USBメモリ（タイプA）の中は発表に使用するファイルを1つだけ保存すること。複数のファイルに分割したり、発表に不要なファイルを保存したりしないこと。

【その他】

プレゼンテーションの際、 パワーポイント発表者ツールの使用可否 （発表でパワーポイントを使用する場合のみ）	使用可能
プレゼンテーション実施にあたり 大学側が準備するもの	PC、プロジェクター

※大学で用意するPCのOSはWindows10、ソフトはoffice2019が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更は行わないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。

※課題の中で許可されているもの以外は、試験時間中に使用することはできません。